

# 2021年3月期 第2四半期 決算説明会



**株式会社エスライン**

【東証1部・名証1部 9078】

2020年11月25日(水)

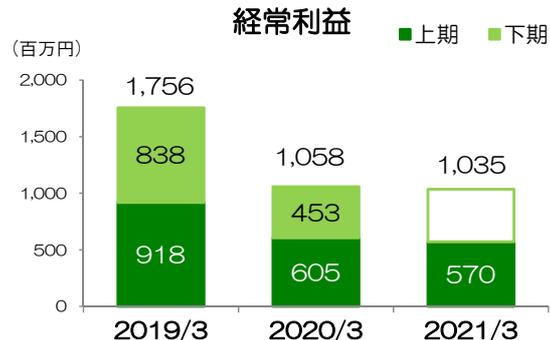
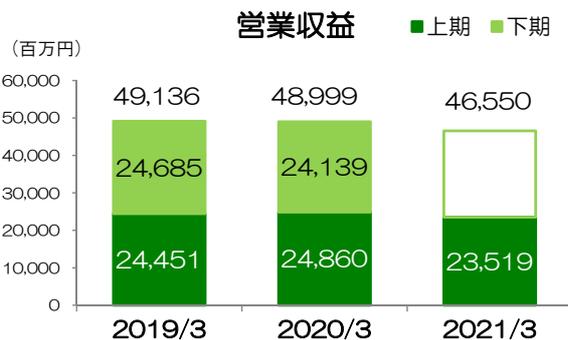
## 2021年3月期 第2四半期 決算概要

- ▶ 営業収益は **4期ぶりの減収**
- ▶ 営業利益・経常利益ともに **2期連続の減益**
- ▶ 新型コロナウイルス感染拡大の影響と当社の対応
  - 社会経済活動の抑制と停滞による **貨物輸送量の減少**
  - **保管・加工・配送業務の大幅減少**
  - 「緊急事態宣言」発出による **営業活動の制限**
  - 対策本部の設置  
 全社員へ感染予防・拡大防止のための措置、お客様対応等を指示
- ▶ 人材活用の強化
  - 採用活動の強化→大卒内定者26名

## 連結決算概要

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期				
	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期	第2四半期				通期
					予想	実績	前期比	予想比	
営業収益	24,451	49,136	24,860	48,999	23,550	<b>23,519</b>	▲5.4%	▲0.1%	46,550
営業総利益	1,765	3,439	1,416	2,700	1,180	<b>1,307</b>	▲7.7%	10.8%	2,700
(営業総利益率)	(7.2%)	(7.0%)	(5.7%)	(5.5%)	(5.0%)	<b>(5.6%)</b>	—	—	(5.8%)
販売費及び一般管理費	875	1,752	855	1,726	853	<b>809</b>	▲5.4%	▲5.2%	1,748
営業利益	890	1,687	561	974	327	<b>497</b>	▲11.4%	52.0%	952
(営業利益率)	(3.6%)	(3.4%)	(2.3%)	(2.0%)	(1.4%)	<b>(2.1%)</b>	—	—	(2.0%)
経常利益	918	1,756	605	1,058	388	<b>570</b>	▲5.9%	46.9%	1,035
(経常利益率)	(3.8%)	(3.6%)	(2.4%)	(2.2%)	(1.6%)	<b>(2.4%)</b>	—	—	(2.2%)
親会社株主に 帰属する純利益	570	969	311	3,118	157	<b>384</b>	23.7%	144.6%	624



## 業績の状況（四半期毎）

(百万円)

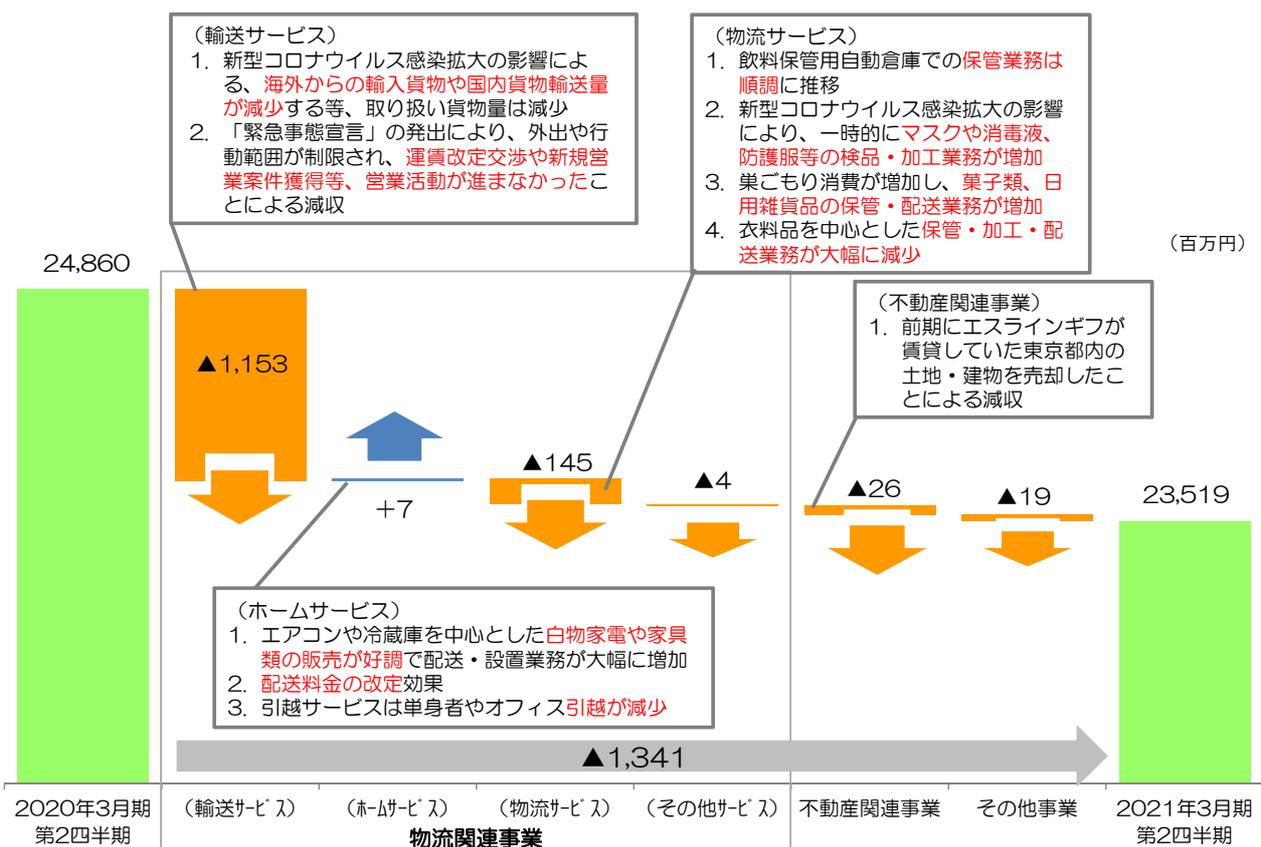
	2020年3月期		2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第1四半期		第2四半期	
	実績	実績	実績	前期比	実績	前期比
営業収益	12,235	12,625	11,611	▲5.1%	11,907	▲5.7%
営業総利益	633	783	521	▲17.7%	785	▲0.3%
（営業総利益率）	(5.2%)	(6.2%)	(4.5%)	—	(6.6%)	—
販売費及び一般管理費	445	410	410	▲7.9%	399	▲2.7%
営業利益	187	373	111	▲40.8%	386	3.5%
（営業利益率）	(1.5%)	(3.0%)	(1.0%)	—	(3.2%)	—
経常利益	219	386	155	▲29.3%	415	7.4%
（経常利益率）	(1.8%)	(3.1%)	(1.3%)	—	(3.5%)	—
親会社株主に帰属する純利益	145	165	106	▲27.2%	278	68.6%

## 事業セグメントにおける影響

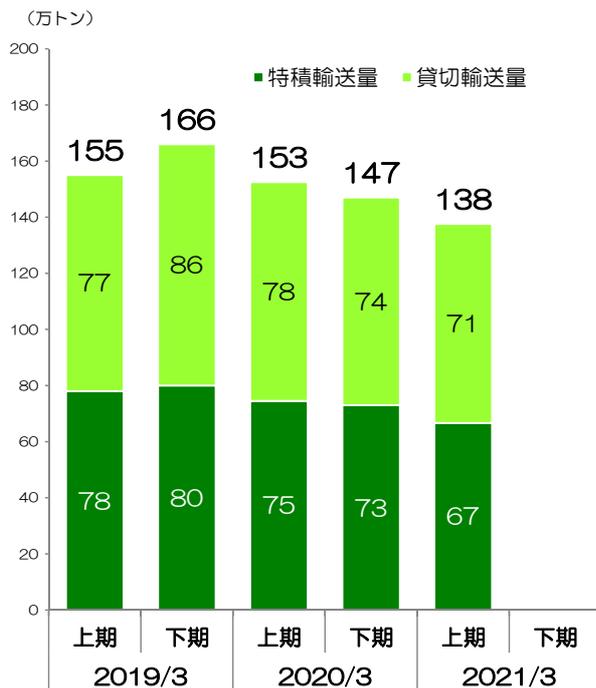
(百万円)

事業セグメント		影響額		主な要因
		売上高	営業利益	
物流関連事業	輸送サービス	▲781	▲110	取り扱い貨物量の減少、営業活動の制限
	ホームサービス	159	12	家電量販店の販売好調
	物流サービス	▲81	▲16	衣料品を中心とした保管・加工・配送業務が減少
その他事業		▲17	▲1	バス事業における売上減少
合計		▲720	▲113	

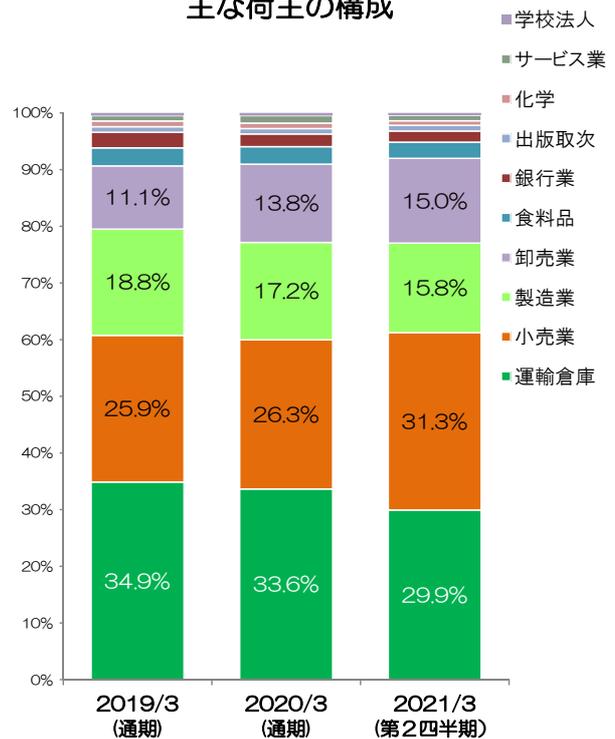
## 営業収益の増減要因（連結）



## 貨物輸送量の推移 (特積/貸切)

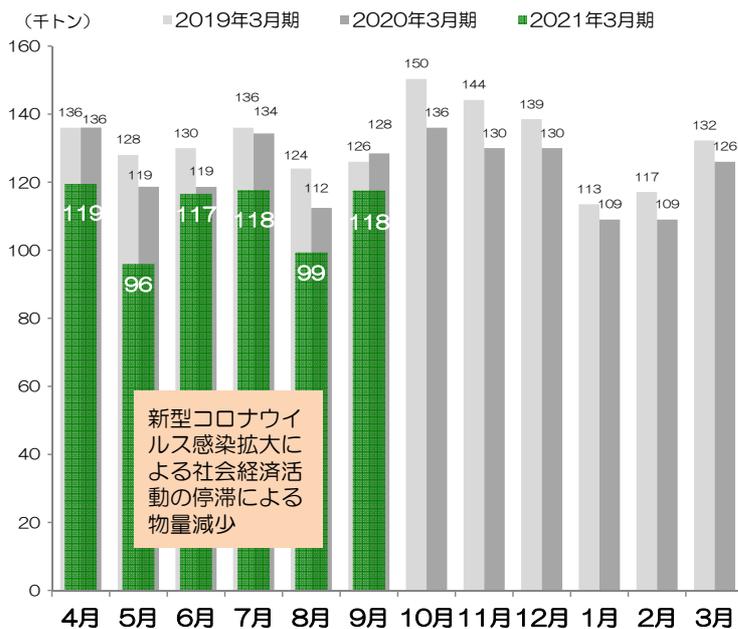


## 主な荷主の構成



# 特積の状況 (1)

## 月別特積貨物輸送量



新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動の停滞による物量減少

## 特積収入



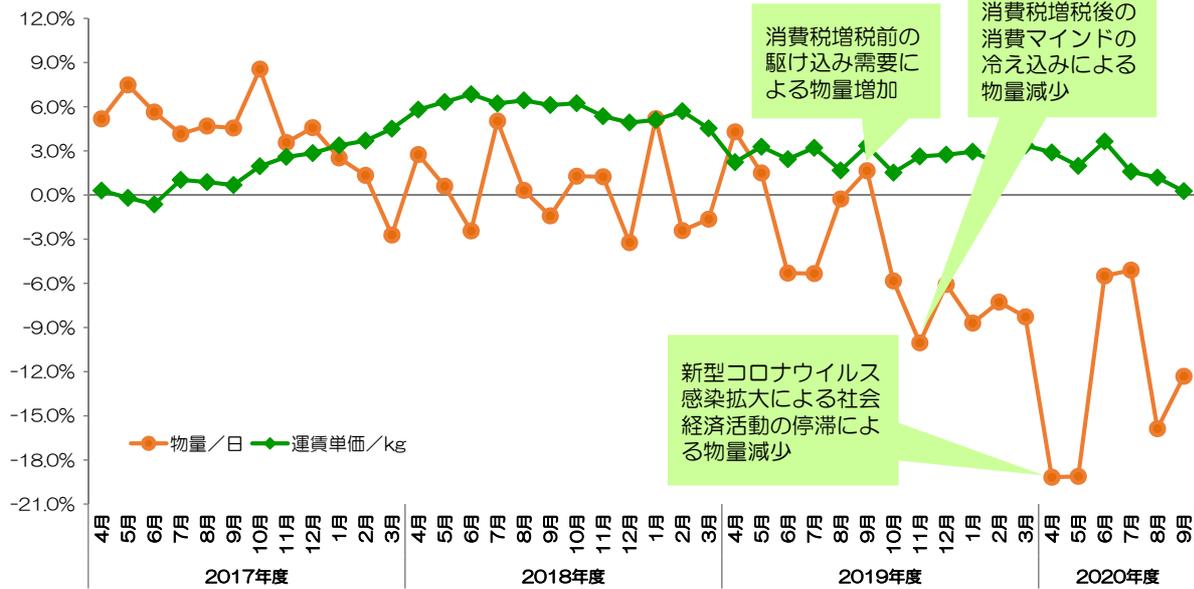
8.9%減

年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	営業日数
2019/3	24	24	26	25	22	23	26	24	23	21	23	25	
2020/3	23	22	25	26	20	23	25	24	23	22	23	25	
2021/3	25	22	26	24	21	24	27	23	24	22	22	26	

2020年3月期上期: 139日 2021年3月期上期: 142日 (前期比+3日)

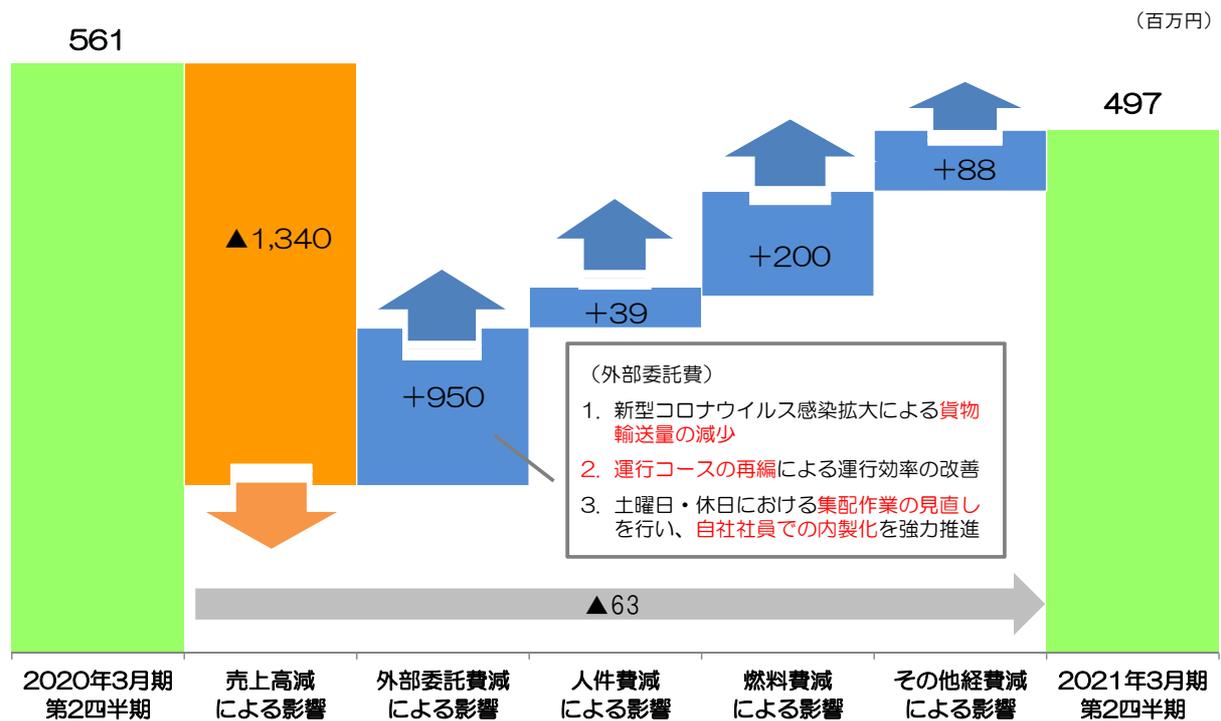
# 特積の状況 (2)

### 月別特積物量・運賃単価前年比増減率

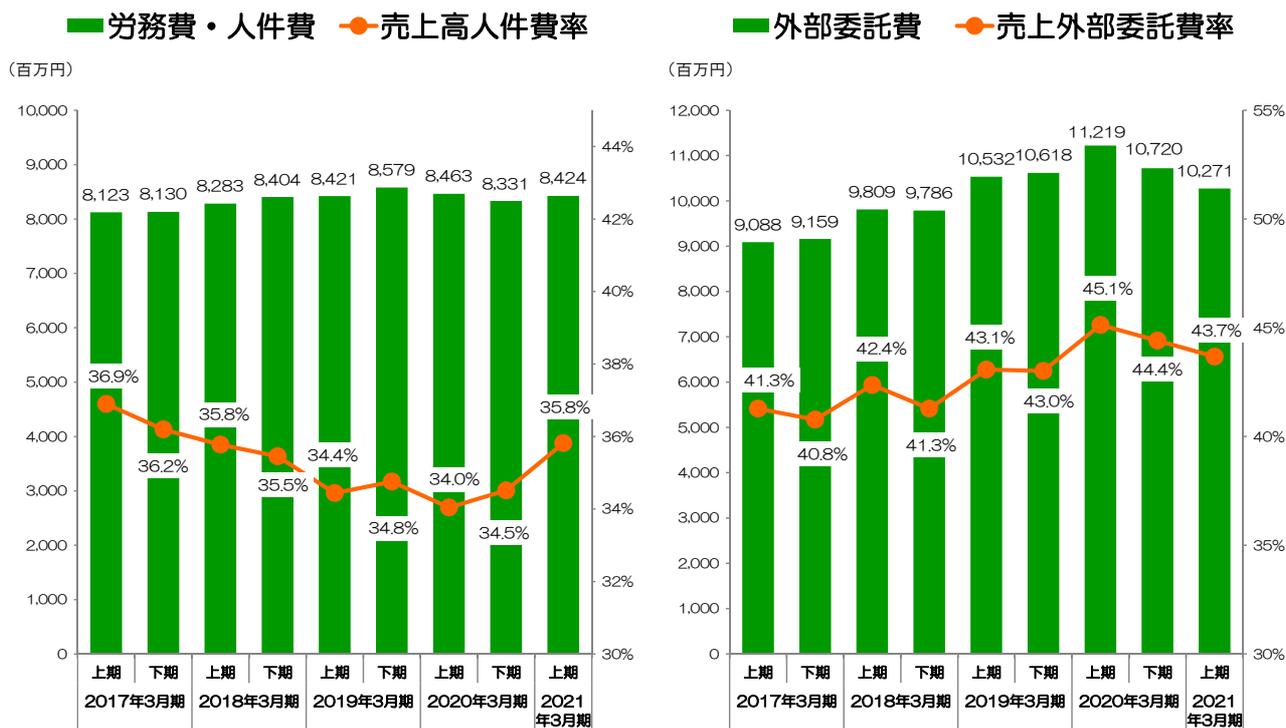


前年比増減率	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度上期
物量/日	4.1%	0.4%	▲4.3%	▲11.0%
運賃単価/kg	1.8%	5.8%	2.6%	1.3%

# 営業利益の増減要因 (連結)



# 営業費用（人件費／外部委託費）の推移



# セグメントの状況：営業収益

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期				
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期				通期
					予想	実績	(前期比)	(予想比)	
営業収益	24,451	49,136	24,860	48,999	23,550	<b>23,519</b>	▲5.4%	▲0.1%	46,550
物流関連事業	24,034	48,322	24,433	48,178	23,160	<b>23,138</b>	▲5.3%	▲0.1%	45,785
輸送サービス	18,501	38,505	18,482	37,667	17,375	<b>17,329</b>	▲6.2%	▲0.3%	35,315
ホームサービス	2,853	4,911	3,098	5,097	3,050	<b>3,105</b>	0.2%	1.8%	5,400
物流サービス	2,587	4,724	2,765	5,242	2,650	<b>2,619</b>	▲5.3%	▲1.2%	4,900
その他サービス	92	181	88	173	85	<b>84</b>	▲4.5%	▲1.2%	170
不動産関連事業	232	466	251	486	230	<b>225</b>	▲10.4%	▲2.2%	450
その他事業	184	348	175	334	160	<b>156</b>	▲10.9%	▲2.5%	315

# セグメントの状況：営業利益

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期				
	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期	第2四半期				通期 予想
					予想	実績	(前期比)	(予想比)	
営業利益	890	1,687	561	974	327	497	▲11.4%	51.2%	952
セグメント利益	1,220	2,342	877	1,632	640	789	▲10.0%	23.3%	1,540
物流関連事業	1,066	2,042	708	1,332	482	627	▲12.9%	30.1%	1,225
輸送サービス	728	1,497	307	734	117	224	▲27.0%	91.5%	597
ホームサービス	177	227	263	297	242	267	1.5%	10.3%	335
物流サービス	145	296	131	272	115	129	▲1.5%	12.2%	268
その他サービス	16	24	8	29	8	7	▲12.5%	▲12.5%	25
不動産関連事業	114	231	129	233	116	115	▲10.9%	▲0.9%	235
その他事業	40	68	39	66	42	46	17.9%	9.5%	80
調整額（本経費）	▲330	▲654	▲316	▲658	▲313	▲291	7.9%	7.0%	▲588

# 連結貸借対照表の概要

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2四半期	期末	第2四半期	期末	第2四半期	期末増減
流動資産	13,008	11,464	10,707	13,674	11,556	▲2,118
固定資産	24,071	25,214	25,466	26,922	28,511	1,589
資産の部合計	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	▲529
流動負債	8,756	8,409	8,282	8,937	8,910	▲27
固定負債	7,682	7,160	6,881	7,838	6,921	▲917
負債の部合計	16,439	15,570	15,163	16,776	15,832	▲944
株主資本	20,455	20,853	20,799	23,519	23,794	275
非支配持分	0	0	0	0	0	0
純資産の部合計	20,641	21,108	21,010	23,821	24,236	415
負債及び純資産合計	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	▲529
自己資本比率	55.7%	57.5%	58.1%	58.7%	60.5%	—

# 連結キャッシュフローの概要

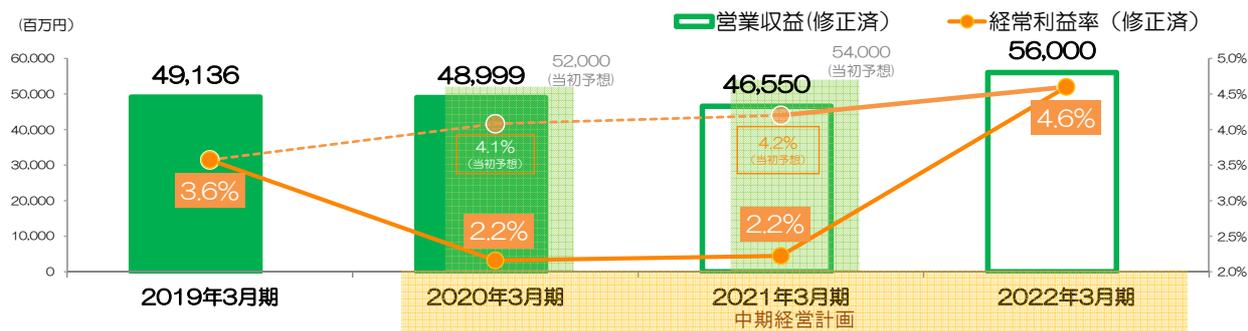
(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2四半期	期末	第2四半期	期末	第2四半期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,286	2,600	1,144	2,283	1,182	38
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,350	▲3,566	▲1,125	791	▲1,955	▲830
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,197	1,388	▲582	▲541	▲859	▲277
現金及び現金同等物の増減	2,133	422	▲563	2,532	▲1,631	—
現金及び現金同等物の期首残高	4,009	4,009	4,432	4,432	6,965	2,533
現金及び現金同等物の期末残高	6,142	4,432	3,868	6,965	5,333	1,465
設備投資費	1,751	3,790	1,296	3,761	2,172	876
減価償却費	814	1,671	881	1,768	890	9

中期経営計画の進捗状況  
及び  
2021年3月期の業績予想

新中期経営計画のテーマ  
(2020年3月期～2022年3月期)

『Esラインブランド』の価値向上 “Think next Value”



(百万円)	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (予想)	2022年3月期 (計画)
<b>営業収益</b>	49,136	48,999	46,550	56,000
物流関連事業				
貨物自動車	38,505	37,667	35,315	42,245
運送事業	4,911	5,097	5,400	5,645
倉庫業	4,724	5,242	4,900	7,050
物流サービス	181	173	170	200
その他サービス				
不動産関連事業	466	486	450	492
その他事業	348	334	315	368
<b>経常利益</b>	1,756	1,058	1,035	2,570
減価償却費	1,671	1,768	1,805	
設備投資費	3,790	3,761	4,024	

## 2021年3月期下期の重点項目

### 営業収益の確保（営業力の強化と積極的な営業展開）

- 輸送サービス
  - 中部地区ドミナント戦略における輸送網を活かした新しいサービスの拡大
  - コンテナセンターを活用し、複合輸送や港湾貨物の拡大を図る
- 物流サービス
  - 保管・配送サービスの質の向上（10月に稼動した㈱スリーエス物流の第三物流センター）
- ホームサービス
  - 引越事業準備室を開設し引越サービスを強化（㈱Esラインギフ）

### 生産性向上

- 幹線便備車の削減と自社幹線便の積載効率向上により更なる効率化を目指す
- 備車使用の可否、見直し、積載の低い区間の物量増に向けた営業活動の推進
- 通信型デジタルタコグラフ・ドライブレコーダーの機能とデータを使用した的確な作業指示と全体効率の向上
- AIによる自動配車システムの利用により『効率的な集配コース』を再編

## 新たな輸送・物流サービスの展開（1）

施設	所在地	オープン 予定日	用途	建築面積	延床面積	投資額
スリーエス物流 第三物流センター	愛知県 一宮市	2020年 10月	倉庫	6,251.9㎡ (1,891坪)	11,621.9㎡ (3,516坪)	17億円
ESライン郡上 大和倉庫	岐阜県 郡上市	2021年 1月	倉庫	1,401.6㎡ (424坪)	1,191.6㎡ (360坪)	2億円



スリーエス物流第三物流センター



ESライン郡上大和倉庫

## 新たな輸送・物流サービスの展開（2）

施設	所在地	オープン 予定日	用途	建築面積	延床面積	投資額
ESライングループ 小牧物流センター	愛知県 丹羽郡 大口町	2021年 4月	特積拠点 倉庫	3,928.68㎡ (1,188坪)	9,778.2㎡ (2,957坪)	20億円
ESラインギフ 川口支店	埼玉県 川口市	2021年 7月	特積拠点	4,845.3㎡ (1,466坪)	2,250㎡ (680坪) ※ホーム面積	10億円



ESライングループ小牧物流センター



ESラインギフ川口支店

3 すべての人に健康と福祉を



## 社員の健康管理

- ストレスチェックを全社員に受診
- 社内にコンプライアンス委員会を設置
- インフルエンザ・新型コロナウイルス対応マニュアルを整備
- AED設置の推進

6 安全な水とトイレを世界中に



## きれいな水作り

- 本社洗車場の排水検査を実施
- 専門業者による浄化槽清掃・保守管理及び貯水槽清掃を実施
- 井戸水のある施設について、専門業者による点検、整備を実施

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



## クリーンなエネルギーの普及

- 電気トラック等の低公害車の導入
  - 事務所や倉庫の照明のLED化
  - 太陽光発電パネル設置
  - ISO14001の認証取得・グリーン経営への取り組みにより、環境負荷を考慮した事業の展開・推進
  - COOL CHOICE※1に賛同
- ※1地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



## 情報技術による安全確保

- 全車にドライブレコーダーとデジタルタコグラフを設置
- 通信型機器を導入し、走行データ等を使用し、的確な作業指示と配車の効率化を図る
- カメラ付きアルコール検知器を導入し、飲酒運転の防止を徹底
- AIによる自動配車システムの導入を進める（実証実験中）

10 人や国の不平等をなくそう



## 不平等の是正

- 就業規則にあらゆる差別の排除と機会均等の推進を明記

11 住み続けられるまちづくりを



## 地域貢献

- 会社周辺の清掃活動を行い、地域の美化に努めている
- 横断歩道等の交通安全指導（街頭指導）を実施
- 「小さな親切」の法人会員になっている

13 気候変動に具体的な対策を



## 環境／気候変動対策

- トラックの燃費を、ドライバー自身で算出
- 燃料使用量を元に、輸送業務によって出るCO2排出量を算出
- CO2排出量を年間で1%削減することを目標としている
- 「大規模災害対策規程」を定めている
- 「リスクマネジメント会議」を開催し、リスクマネジメント体制の確認やリスクに関する情報の共有を図っている

8 働きがいも 経済成長も



12 つくる責任 つかう責任



## ■「省人化」「安全」「効率化」を実現

### エスラインギフ飲料保管用自動倉庫（岐阜県羽島郡岐南町）



エスラインギフ飲料保管用自動倉庫

- ・「自動ラックシステム」を導入し、約10,000パレット分の飲料が収容可能
- ・保管商品の入出庫に最新の自動化設備を利用することで、「迅速」「安全」な作業を実現
- ・「自動ラックシステム」では高さの制限を受けずに空間活用でき、この倉庫では9段積みと通常の倍以上の高密度保管による「効率化」を実現



無人台車によるパレットの搬送

## ■「集荷レス」を実現する物流センターの構築

### スリーエス物流第三物流センター（愛知県一宮市）

### エスライングループ小牧物流センター（愛知県丹羽郡大口町）

- ・DCセンター機能を有し、入庫～保管～加工～出庫～配送と一貫物流サービスの提供により、都度の集荷作業が必要なくなり、お客様の負担軽減、ドライバー不足への対応に効果
- ・小牧物流センターには仕分けソーターを導入
- ・いずれも「省人化」「効率化」を実現できるセンターとして業容拡大に取り組む



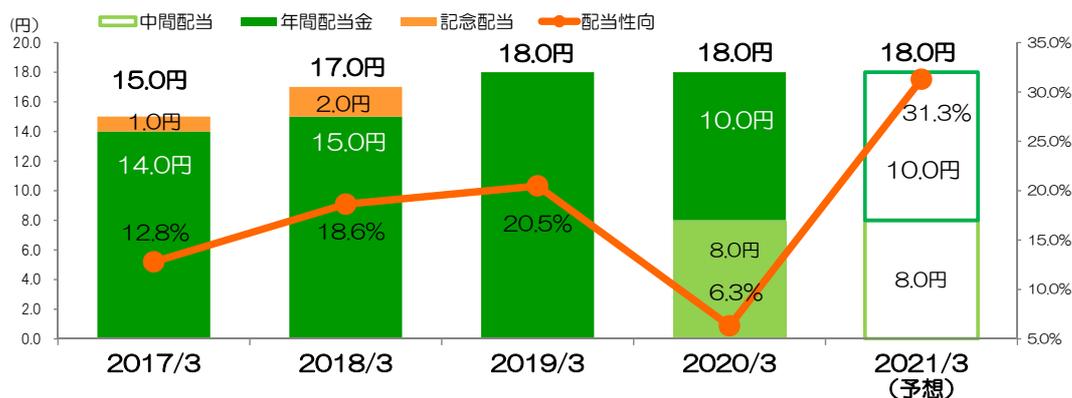
スリーエス物流第三物流センター



仕分けソーター  
(1時間に約10,000個の仕分けが可能)

# 株主還元

- ・利益配当は、安定的な配当の継続と業績に応じた適切な利益配分を行うよう努めると同時に、事業の効率化及びグループの成長に向けた内部留保の充実等を総合的に勘案して決定することを基本方針としております。



※ 決算期末の3月31日現在に単元（100株）以上保有されている株主様を対象に株主優待を実施します。

100株以上	保有年数 3年未満	クオカード 1,000円分
	保有年数 3年以上	クオカード 2,000円分

※ 従来は保有年数にかかわらずクオカード1,000円分の株主優待としておりましたが、当社株式をより長期に保有いただき、ご支援いただくことを目的に2019年3月期より変更しました。



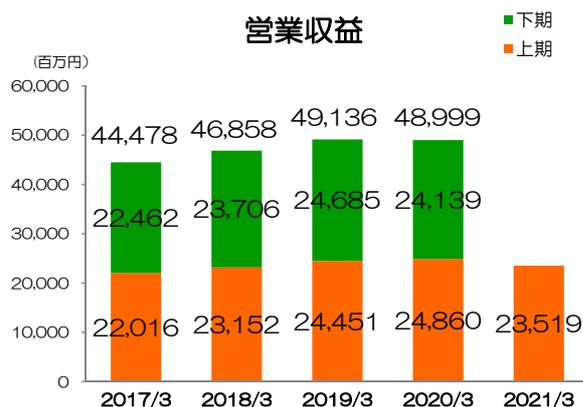
# 参考データ集

## 連結業績推移

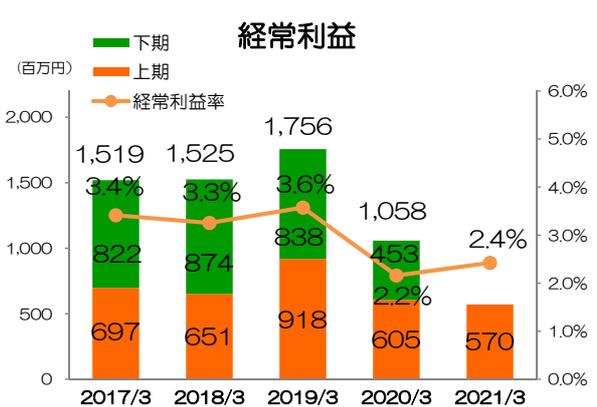
(百万円)

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業収益	22,016	44,478	23,152	46,858	24,451	49,136	24,860	48,999	23,519	—
営業総利益	1,453	3,080	1,460	3,107	1,765	3,439	1,416	2,700	1,307	—
(営業総利益率)	(6.6%)	(6.9%)	(6.3%)	(6.6%)	(7.2%)	(7.0%)	(5.7%)	(5.5%)	(5.6%)	—
販管費	799	1,654	833	1,652	875	1,752	855	1,726	809	—
営業利益	654	1,426	627	1,455	890	1,687	561	974	497	—
(営業利益率)	(3.0%)	(3.2%)	(2.7%)	(3.1%)	(3.6%)	(3.4%)	(2.3%)	(2.0%)	(2.1%)	—
経常利益	697	1,519	651	1,525	918	1,756	605	1,058	570	—
(経常利益率)	(3.2%)	(3.4%)	(2.8%)	(3.3%)	(3.8%)	(3.6%)	(2.4%)	(2.2%)	(2.4%)	—
当期純利益	470	1,224	422	986	570	969	311	3,118	384	—

### 営業収益



### 経常利益

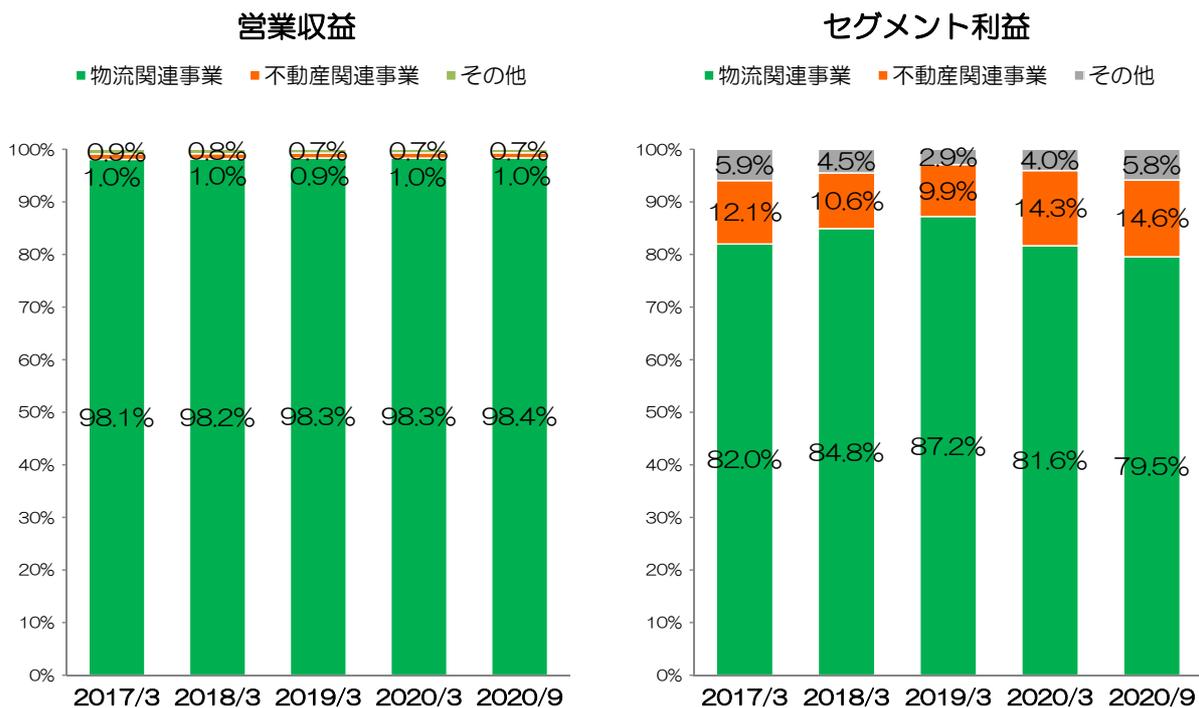


# 連結業績推移（セグメント別）

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業収益	22,016	44,478	23,152	46,858	24,451	49,136	24,860	48,999	23,519	—
物流関連事業	21,578	43,624	22,720	46,004	24,033	48,322	24,433	48,178	23,138	—
貨物自動車 運送事業	16,677	34,651	17,610	36,585	18,501	38,505	18,482	37,667	17,329	—
輸送サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ホームサービス	2,283	4,203	2,451	4,557	2,853	4,911	3,098	5,097	3,105	—
倉庫業	2,532	4,590	2,564	4,584	2,587	4,724	2,765	5,242	2,619	—
物流サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他サービス	86	178	96	276	92	181	88	173	84	—
不動産関連事業	237	466	229	459	232	466	251	486	225	—
その他事業	199	386	202	394	184	348	175	334	156	—

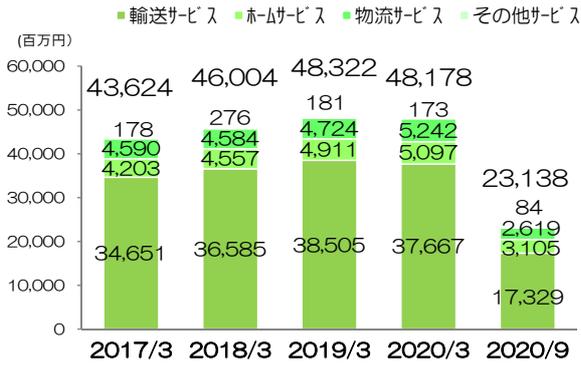
	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業利益	654	1,426	627	1,455	890	1,687	561	974	497	—
セグメント利益	962	1,956	948	2,092	1,220	2,342	877	1,632	789	—
物流関連事業	771	1,603	782	1,775	1,066	2,042	708	1,332	627	—
貨物自動車 運送事業	558	1,341	540	1,350	728	1,497	307	734	224	—
輸送サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ホームサービス	40	▲6	76	116	177	227	263	297	267	—
倉庫業	158	243	148	265	145	296	131	272	129	—
物流サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他サービス	15	25	18	45	16	24	8	29	7	—
不動産関連事業	125	236	111	221	114	231	129	233	115	—
その他事業	65	116	54	94	40	68	39	66	46	—
調整額（本社経費）	▲308	▲529	▲321	▲637	▲330	▲654	▲316	▲658	▲291	—

# 連結業績推移（セグメント別比率）

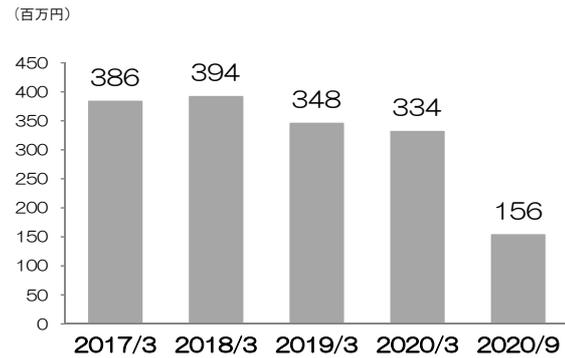


# 各セグメント状況（営業収益）

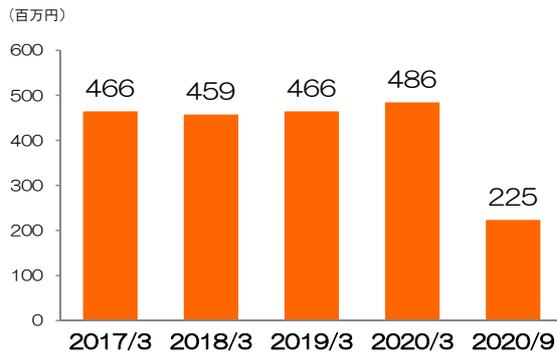
## 物流関連事業



## その他関連事業

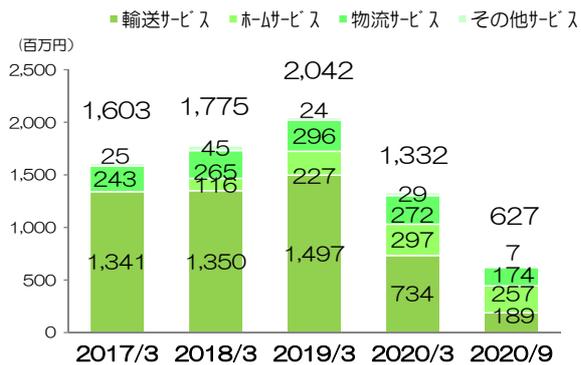


## 不動産関連事業

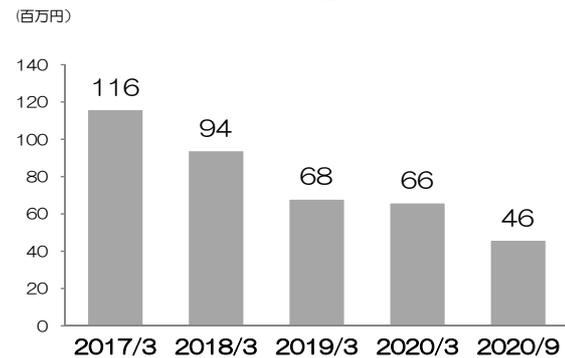


# 各セグメント状況（セグメント利益）

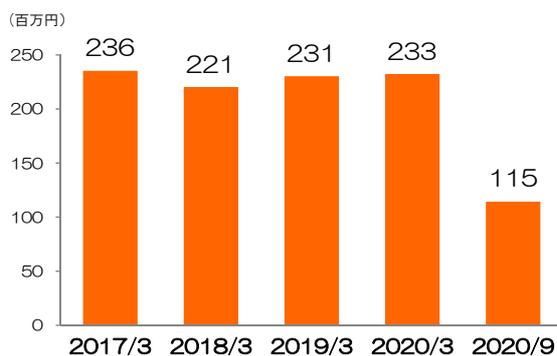
## 物流関連事業



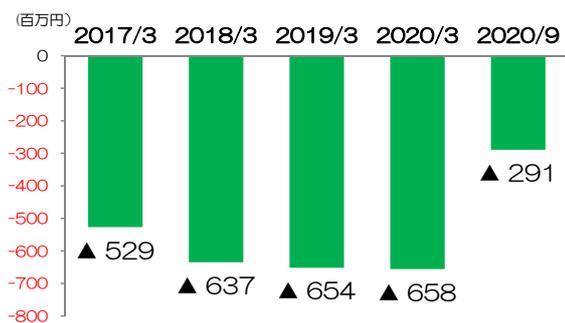
## その他関連事業



## 不動産関連事業



## 調整額（本社経費）



# 連結財務推移

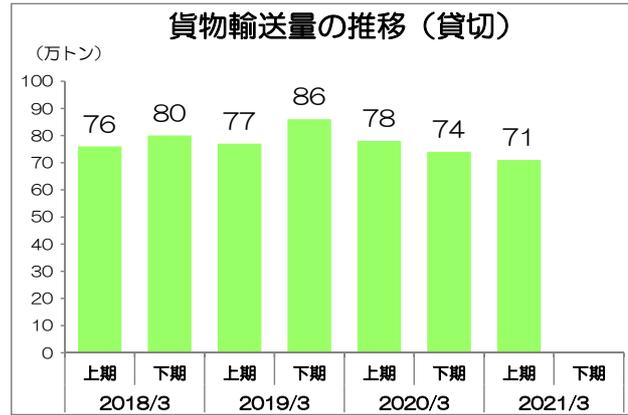
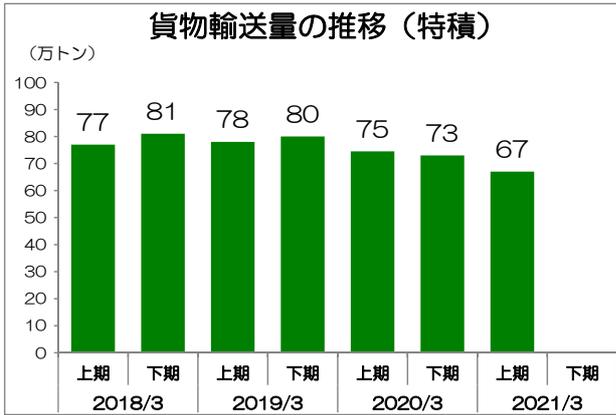
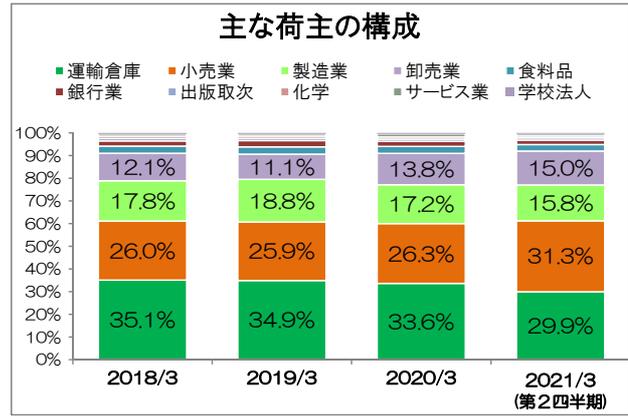
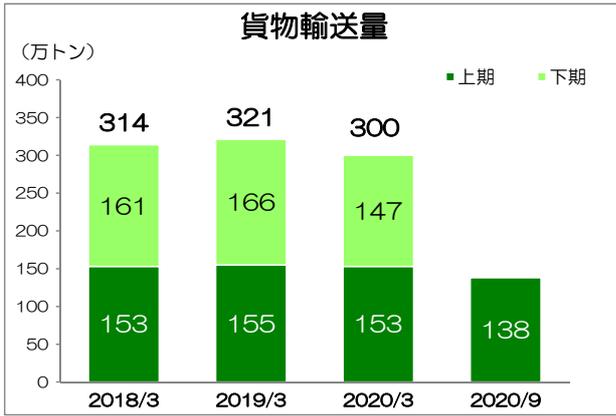
	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
流動資産	9,237	9,501	10,524	11,261	13,008	11,464	10,707	13,674	11,556	—
固定資産	22,924	23,316	22,857	22,793	24,071	25,214	25,466	26,922	28,511	—
資産の部合計	32,161	32,818	33,382	34,054	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	—
流動負債	7,481	7,380	7,408	7,945	8,756	8,409	8,282	8,937	8,910	—
固定負債	6,948	6,784	6,480	6,003	7,682	7,160	6,881	7,838	6,921	—
負債の部合計	14,430	14,164	13,888	13,948	16,439	15,570	15,163	16,776	15,832	—
株主資本	17,981	18,722	19,508	20,072	20,455	20,853	20,799	23,519	23,794	—
非支配持分	36	0	0	0	0	0	0	0	0	—
純資産の部合計	17,731	18,653	19,493	20,105	20,641	21,108	21,010	23,821	24,236	—
負債及び純資産合計	32,161	32,818	33,382	34,054	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	—
自己資本比率	55.0%	56.8%	58.4%	59.0%	55.7%	57.5%	58.1%	58.7%	60.5%	—
従業員数		2,117		2,100		2,084		2,107		—

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期(予)
1株当たり配当金	—	15.0	—	17.0	—	18.0	8.0	18.0	8.0	18.0
配当性向		12.8		18.6		20.5	28.4	6.3	22.5	31.3

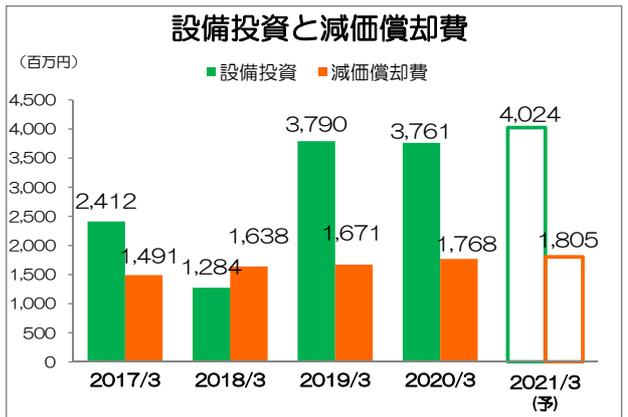
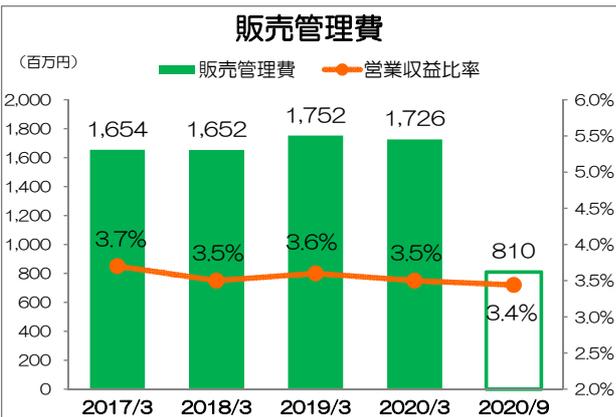
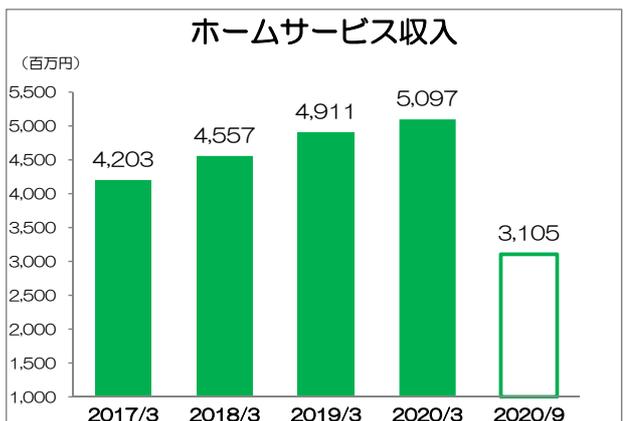
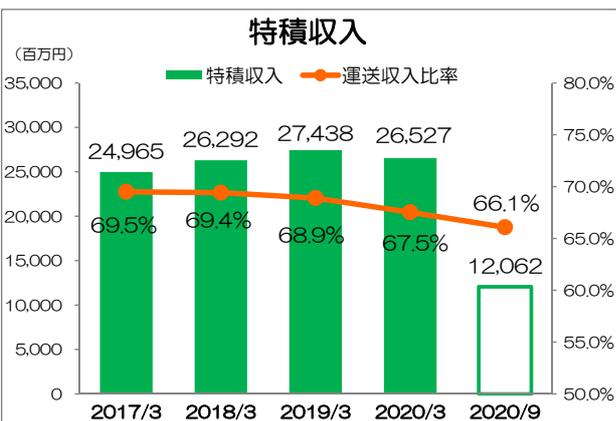
# 連結キャッシュフロー推移

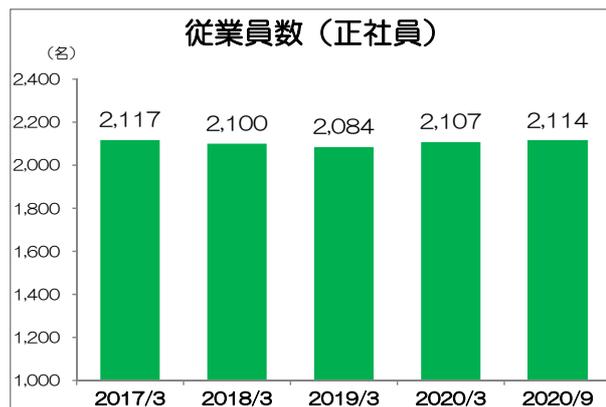
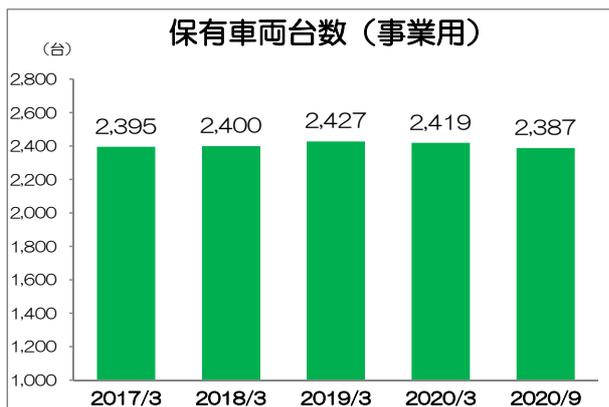
	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業活動によるCF	894	2,021	1,269	2,773	1,286	2,600	1,144	2,283	1,182	—
投資活動によるCF	▲1,234	▲2,114	▲489	▲1,377	▲1,350	▲3,566	▲1,125	791	▲1,955	—
財務活動によるCF	311	4	▲86	▲350	2,197	1,388	▲582	▲541	▲859	—
現金同等物増減	▲27	▲88	693	1,046	2,133	422	▲563	2,532	▲1,631	—
現金同等物期首残高	3,051	3,051	2,963	2,963	4,009	4,009	4,432	4,432	6,965	—
現金同等物残高	3,024	2,963	3,656	4,009	6,142	4,432	3,868	6,965	5,333	—
設備投資費	1,265	2,412	324	1,284	1,751	3,790	1,296	3,761	2,172	—
減価償却費	702	1,491	824	1,638	814	1,671	881	1,768	890	—

# その他参考データ①



# その他参考データ②





本日はご清聴ありがとうございました。



【お問い合わせ先】 株式会社エスライン 経営企画部  
 TEL:058-246-6749 FAX:058-240-4850  
 E-mail: keieikikaku@sline.co.jp

#### 【免責事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。  
 本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。  
 また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。  
 また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。